

メダカのたんじょう

名前 ()

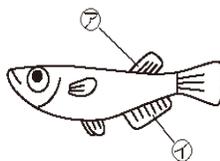
教科書 p 32 ~ を使って学習しましょう。

めすが産んだたまご (卵) が、おすが出す精子と結びつくと、たまごは育ち始めます。このように、たまごと精子が結びつくことを (受精) といい、(受精) した卵を (受精卵) といいます。

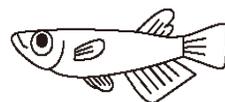
(1) ㊦, ㊧のひれをそれぞれ何ひれといいますか。

㊦ (せびれ)

㊧ (しりびれ)



① ()



② ()

(2) めすのメダカは①, ②のどちらですか。 () に○をつけましょう。

(3) めすはおすと比べて、ひれのどこがちがっていますか。2つかきましょう。

(せびれに切れこみがない。)

(しりびれの後ろが短い。)

メダカの飼い方や産卵のようすについて、次の問いに答えましょう。

(1) メダカの飼い方について、次の文の () に合うものを選び、 で囲みましょう。

① 水そうは、(日光が直接当たる ・ 日光が直接当たらない) 明るい場所に置く。

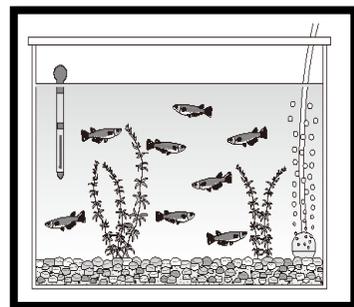
① 水そうの底には (ねん土 ・ 小石やすな) を入れる。

② 水そうには (水道の水 ・ くみ置きの水) を入れる。

④ えさは食べ残さない量を (毎日1~2回くらい ・ 1週間に1回くらい) あたえる。

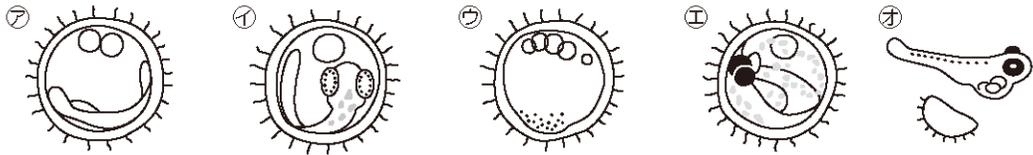
(2) たまごは受精して受精卵になり、育っていきます。受精とはどういうことをいいますか。

(たまごと精子が結びつくこと)



教科書 p 36～38 を使って学習しましょう。

下の図は、メダカの受精卵が育つようすを観察し、スケッチしたものです。次の問いに答えましょう。



(1) 受精卵が育つ順に、() に図の㉞～㊲の記号をかきましょう。
(㉞) → (㉟) → (㊱) → (㊲) → ㊳

(2) 次の文は、上の㉞～㊲のどのようすを説明したものですか。当てはまるものを選び、() に記号をかきましょう。

①心ぞうがびくびく動き、赤い血が流れているのがわかる。
(㊲)

②何となくメダカの形をしたものが見える。(㉟)

③たまごの中にふくらんだ部分ができている。メダカのすがたは見られない。(㉞)

③目の部分が黒くなってきている。全体にメダカの体の形がはっきりしてきた。
(㊲)

(3) たまごからかえった子メダカは、2～3日は何も食べません。それは、なぜですか。

(〈例〉はらの中の養分を使って育っているから。)

メダカは、たまごの中でようすがだんだんと変化して、受精して(約 **2週間**)で子メダカがたんじょうする。

子メダカがやがて大きくなって、親になり、次の世代へと生命が受けつがれていく。